

本科入学者選抜受検生の皆様へ

令和3年度の入学者選抜については、検査場における感染拡大防止のため、次のことを受検生へお願いします。

①自主検温

検査日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認願います。なお、受検生が居住している地域で感染が拡大した場合は、検査日の2週間程度前から健康観察を行った上で、より一層行動に注意をお願いします。

②医療機関での受診

検査日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受検生はあらかじめ医療機関で受診願います。

③受検できない者

新型コロナウイルス感染症に罹患し、検査日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受検できません。

なお、保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者のほか、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域から日本に入国した者は、無症状であれば、以下のi～ivの要件を全て満たしている場合は受検が認められます。要件を一つでも満たさない場合は受検ができないので、追検査の受検を申請願います。

- i) 初期スクリーニング（自治体によるPCR検査及び検疫所における抗原定量検査）の結果、陰性であること
- ii) 受検当日も無症状であること
- iii) 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて検査場に行くこと
- iv) 終日、別室で受検すること

④受検の取り止め

検査の前から継続して発熱・咳等の症状のある受検生は、中学校もしくは医療機関と相談の上、追検査の受検を検討願います。

⑤検査当日における対応

検査当日に発熱・咳等の症状があるなど、体調が万全でない場合は、無理して受検せず、久留米工業高等専門学校学生課教務係に追検査の受検を申請願います。

また、検査当日に久留米工業高等専門学校が、発熱・咳等の症状のある受検生の新型コロナウイルスの罹患が疑われると判断できる場合は、速やかに帰宅させ、追検査の受検手続きをしてもらう可能性があります。休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

⑥検査当日の服装、昼食

検査当日、検査室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参願います。また、検査会場で食堂の営業等を行わないため、昼食を持参し自席で食事をお願いします。

⑦マスクの着用

症状が無い場合においても、マスクを持参し、検査場内では監督者の指示がある場合又は昼食時以外は、常にマスクを正しく着用願います。なお、フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受検を許可しません。

感覚過敏等によりマスクの着用が困難な場合は、事前に久留米工業高等専門学校学生課教務係に申し出願います。

なお、使用済みのマスクについては、検査場で廃棄せず、必ず自宅等に持ち帰ってください。

⑧予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けることを検討願います。

⑨「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

⑩検査終了後

検査終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合は、久留米工業高等専門学校学生課教務係にお知らせください。

⑪新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA：COVID-19 Contact Confirming Application）」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、活用することを検討ください。

なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありません

※ 令和3年度の入試では、検査場への入場者制限及び集団形成の抑制のため保護者控室は設置いたしませんので、ご理解願います。

待機される場合は、学外または本校駐車場でお願いします。

※ 検査場は土足可能です。上履きは必要ありません。

※ [マークシートの塗りつぶし方法について](#)